

令和元年9月21日
旭川地方気象台

旭岳の「初冠雪」を観測しました

本日（9月21日）、旭岳の初冠雪を観測しましたのでお知らせします。
これは、平年（9月25日）と比べて4日早く、昨年（9月20日）より1日遅い観測となります。

●天気概況

9月19日から20日にかけて、北海道の上空に10月下旬から11月上旬並の寒気が入り、低気圧を含む気圧の谷の中での降水が旭岳山頂付近では雪となりました。

●初冠雪の観測について

冠雪とは、山頂付近にかぶさるように降り積もった雪のことをいい、8月1日から翌年の7月31日までに初めて旭川地方気象台から冠雪が確認できた場合に初冠雪として記録しています。旭川地方気象台では、大雪山系の旭岳の初冠雪を記録していますが、山頂付近が積雪となっても、雲に覆われていたり、視程が悪い等の理由で、旭川地方気象台から山頂や中腹の状況が確認できない場合は、初冠雪とはなりません。

<参考資料>

昨年（平成30年）の初冠雪	9月20日
初冠雪の平年値	9月25日
初冠雪の最早（最も早い）	9月 6日
初冠雪の最晩（最も遅い）	10月15日

<早い記録の順位>

1位	9月 6日	大正 14(1925)年
2位	9月 7日	昭和 22(1947)年
3位	9月 8日	昭和 53(1978)年
4位	9月 9日	昭和 10(1935)年
5位	9月 9日	明治 39(1906)年

<遅い記録の順位>

1位	10月15日	平成 16(2004)年
2位	10月14日	平成 24(2012)年
3位	10月 8日	平成 6(1994)年
4位	10月 7日	大正 8(1919)年
5位	10月 6日	平成 12(2000)年

【観測開始：1888（明治21）年】

<本件の問い合わせ先>

平日： 電話（0166）32-7102
夜間・休日： 電話（0166）32-6368